

理工学

メディアセンター

ニュース

No.113

JULY.2008

"Information and Media Center for Science and Technology" *Newsletter*

7月の開館時間

無印：通常開館 月 - 金 8:45-21:30 / 土 8:45-20:00

◇：臨時開館…10:00-18:00

□：短縮開館… 8:45-19:00

○：閉館

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

*来月以降の開館予定は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/service/calendar/>

*塾内各地区メディアセンターの7月の開館日程は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.lib.keio.ac.jp/schedule/200807.pdf>

目次

お知らせ

2

第12回企画展示 『日本が生んだ世界食！インスタントラーメン50年の歴史』

コピー機増設

日曜・祝日の臨時開館

創想館地階閲覧室の24時間開室

夏季長期貸出

電子図書館サービス

3

InvesText Plus 提供終了

電子ジャーナル利用統計 2007(1) 大いに活用されているタイトル

データベースへのリモートアクセス

雑誌の動き

5

コラム

6

新着図書紹介 『シビルエンジニアリングの第一歩』

著作権メモ 45 フェアユースについて

お知らせ

* 第12回企画展示

『日本が生んだ世界食！インスタントラーメン 50年の歴史』

1958年に世界初のインスタントラーメンである「日清食品チキンラーメン」が発売され今年で50年。今や国内生産量は50億食、世界消費量は900億食を超え、インスタントラーメンは20世紀を代表するメイドインジャパンとも言われています。

今回の展示では、当時、魔法のラーメンと呼ばれたチキンラーメンの発明秘話を紹介し、その後世界に進出し、宇宙食として旅立つまでの軌跡をたどりながら、私たちの生活に深く結びついたインスタントラーメンの歴史を振り返ります。

なお、展示にあたっては、神奈川県立川崎図書館、日清食品株式会社より、展示資料の貸与等ご協力をいただきました。

期 間：6月16日（月）～7月31日（木）（途中展示替えあり）

場 所：理工学メディアセンター創想館1階

<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/tenji/12th-exhibition-top.html>

* コピー機増設

試験期間中のコピー利用増大に対応し、コピー機を2台、館内に臨時増設しました。

設 置 期 間：6月13日（金）～7月31日（木）

設 置 場 所：本館1階複写室と本館2階エレベーター前ロビー

* 日曜・祝日の臨時開館

春学期末試験に伴い臨時開館を行います。開館時間とサービス内容が通常と異なりますので、ご注意ください。

臨時開館日：7月13日（日）、7月20日（日）、7月21日（祝日）

開 館 時 間：10：00～18：00

サービス内容：・館内閲覧・貸出・返却・複写は通常どおりです。

・文献複写取寄せの受付はいたしますが、処理は翌通常開館日になります。

・レファレンスサービスは休止します。

・創想館地階閲覧室24時間開室も実施します。

* 創想館地階閲覧室の24時間開室

創想館地階閲覧室を春学期末試験期間中、以下のとおり翌朝7時30分まで開室します。
マナーを遵守の上、学習や研究にご利用ください。

期 間：7月9日（水）～25日（金）の毎日

開 室 時 間：（平日 21:30, 土曜 20:00, 日曜・祝日 18:00）～翌朝 7:30

申請受付時間：平日・土曜 8:45～閉館5分前 / 日曜・祝日 10:30～閉館5分前

備 考：

- (1) 試験期間中に限り、利用は理工学部在籍者のみといたします。
- (2) 利用申請および夜間残留届の記入・提出が必要です。貸出・返却カウンターで手続きしてください。
- (3) 申請した本人が、当日に限り利用できます。
- (4) 開室中は警備員が巡回します。
- (5) 退出する際には、申請時に受け取ったICカードを出口の返却ボックスに返してください。

利用上の注意：利用規則を守り、騒音など他の利用者や近隣の方々の迷惑にならないように、節度ある利用をお願いいたします。

* 夏季長期貸出

夏季長期貸出を下記のとおり実施します。

受 付 期 間：通常1ヶ月貸出の資料（主に洋書）：7月2日（水）～9月1日（月）

通常2週間貸出の資料（主に和書）：7月16日（水）～9月17日（水）

最終返却期限：10月2日（木）

- * 貸出冊数は通常どおりです。
- * 長期貸出の資料の更新（返却期限の延長）はできません。
- * オーバーナイト扱いの資料は、長期貸出の対象となりません。

電子図書館サービス

電子図書館サービスについてのご質問等は、当センターレファレンス担当までお問い合わせください。
（連絡先→ E-mail: riko-ref@lib.keio.ac.jp, 内線 40307）

* InvesText Plus 提供終了

世界の主要企業に関する投資情報データベース「InvesText Plus」は、KBS（経営管理研究科図書館）における契約によりご利用いただいていたが、この度契約を終了したため、2008年6月末で提供を終了します。ご不便をおかけしますがご了承ください。

* 電子ジャーナル利用統計 2007 (1) 大いに活用されているタイトル

現在、慶應義塾大学では約 30,000 タイトルの雑誌を電子媒体でご利用いただける環境を整えています。その中には、大いに活用されているコアジャーナルを多く含む一方、年間利用がゼロのタイトルがかなり存在することも事実です。今号から3回にわたり、電子ジャーナルの利用統計から、その様子を明らかにしていきます。

(注) 利用統計が提供される大手出版社・学会が刊行する約 3,600 タイトルを対象とする

利用を表す数値として年間フルテキストダウンロード数を用いる (2007年1月～12月)

全塾での利用数を比較の基本とし、矢上キャンパスでの利用数もわかる場合は補記する

まず今回は、大いに活用されたタイトル上位 30 誌をご紹介します。トップは Nature と Science を抑えて、ACS の看板誌 JACS でした。矢上ではさほどの利用ではないのに上位にランクされるのは、信濃町での重要タイトルが多く、自然科学系ではいかに電子ジャーナルが大事な情報源であることを示しています。

Rank	誌名	出版社	利用数 (全塾)	利用数 (矢上)	2007購読価 格(概数)	1論文あた りのアクセ ス単価(概 算)(円)
1	Journal of the American Chemical Society	ACS	25806		(*1)997,000	39
2	Nature	Nature PG	21980		1,223,000	56
3	Science	Highwire	19051		1,332,000	70
4	Proceedings of the National Academy of Sciences	Highwire	17695	4405	442,000	25
5	Cell	Elsevier	12504	1493	633,000	51
6	Tetrahedron Letters	Elsevier	12021	11326	(*2)922,000	77
7	Organic Letters	ACS	10578		499,000	47
8	Angewandte Chemie International Edition	Wiley	9995		544,000	54
9	The Journal of Organic Chemistry	ACS	9727		338,000	35
10	Tetrahedron	Elsevier	8131	7653	(*2)922,000	113
11	Biochemical and Biophysical Research Communications	Elsevier	6751	1220	711,000	105
12	Neuron	Elsevier	5878	552	151,000	26
13	Nature Medicine	Nature PG	5124		295,000	58
14	Langmuir	ACS	5039		442,000	88
15	Journal of Physical Chemistry B	ACS	4506		(*3)386,000	86
16	Oncogene	Nature PG	3818		822,000	215
17	Developmental Biology	Elsevier	3606	553	825,000	229
18	Lancet The	Elsevier	3425	56	124,000	36
19	Nature Neuroscience	Nature PG	3245		295,000	91
20	Nature Biotechnology	Nature PG	3206		332,000	104
21	Analytical Chemistry	ACS	3125		220,000	70
22	Thin Solid Films	Elsevier	3050	2873	1,446,000	474
23	FEBS Letters	Elsevier	2995	688	609,000	203
24	Bioinformatics	OUP	2952		280,000	95
25	Chemistry of Materials	ACS	2914		220,000	76
26	Nucleic Acids Research	OUP	2902		Free	Free
27	NeuroImage	Elsevier	2694	844	(*4) 9,000	4
28	Nature Genetics	Nature PG	2623		295,000	113
29	Nature Cell Biology	Nature PG	2621		431,000	165
30	Brain Research	Elsevier	2566	241	593,000	231

(*1)塾内2地区で購入のため倍額

(*2)5誌セット価格のため1誌あたりを1/5の額で算出

(*3)2誌セット価格のため1誌あたりを1/2の額で算出

(*4)分野別コレクション購入のため1誌あたりは格安

* データベースへのリモートアクセス

データベースや電子ジャーナルをキャンパス外からご利用いただけるリモートアクセスサービスを、当センターホームページのデータベースリストから直接ご利用いただけるようになりました。ご自宅から是非ご利用ください。

慶應義塾大学 理工学メディアセンター 電子資料リスト <データベース>

Your Campus: Science and Technology

[トップへ戻る](#)

論文の検索 / Article

24 件

マークの説明: **リモート** = リモートアクセス可, **PPP** = PPP接続可

[Web of Knowledge](#)

利用制限: KEIO / **リモート**

自然科学, 社会科学, 人文・芸術分野の学術雑誌および会議録に掲載された論文データベース。Web of Science, ISI Proceedings, INSPEC, MEDLINEを横断検索できる。2008.2リリースの[新インターフェイス](#)について。[詳しく](#)

[Web of Science](#)

収録年: 1981- 利用制限: KEIO / **リモート**

自然科学, 社会科学, 人文・芸術分野の学術雑誌に掲載された論文データベース。被引用文献からの検索もできる。2008.2リリースの[新インターフェイス](#)について。[詳しく](#)

[ISI Proceedings](#)

2007年末を以って提供を中止しました。ご了承ください。
会議録に特化した文献検索には、[FirstSearch](#)のPapersFirstをご利用ください。

[JDream II](#)

収録年: 1975- 利用制限: 理工

JST Plus(科学技術文献速報(1975年~)), JMEDPlus(医学文献情報(1981年~)), 医学薬学子集全文DBの3種データベースを提供。JST Plusでは、科学技術の全分野を対象とし、世界中の雑誌・会議録・技術レポート等に掲載された論文を検索できる。[詳しく](#)

このマークが付いているものはリモートアクセスが可能なデータベースです。キャンパス外からアクセスすると認証画面が立ち上がります。リモートアクセスサービスのご利用には「keio.jp (慶應義塾共通認証システム)」の慶應 ID による認証が必要です。

雑誌の動き

【新規】

- ・ Proceedings of the Institution of Mechanical Engineers. Part P, Journal of sports engineering and technology
Vol. 222, no. P1 (Jun. 2008)-

《新規 創想館ラウンジ資料》…一時保存

- ・ 週刊ダイヤモンド / ダイヤモンド社
- ・ Harvard business review : Diamond ハーバード・ビジネス・レビュー / ダイヤモンド社
- ・ 金融ビジネス = The financial business / 東洋経済新報社

【誌名変更】

- ・ 電子情報通信学会技術研究報告 .ICM, 情報通信マネジメント / 電子情報通信学会
(前誌: 電子情報通信学会技術研究報告 . TM, テレコミュニケーションマネジメント)
ICM2008-1 ~ 23 (2008.5)- = Vol.108, no.24 (2008.5)-
- ・ 情報処理学会研究報告 . IOT, [インターネットと運用技術] / 情報処理学会
(前誌: 情報処理学会研究報告 . QAI, [高品質インターネット]、情報処理学会研究報告 . DSM,
[分散システム / インターネット運用技術]) No. 1 (2008.5)- = Vol. 2008, no. 37 (2008.5)-

【廃刊】

- ・ 生体医工学 . 秋季特別号 2, 日本エム・イー学会秋季大会論文集: 日本エム・イー学会雑誌論文号 =
Transactions of the Japanese Society for Medical and Biological Engineering. Proceedings of the ...
Autumn Conference the Japanese Society for Medical and Biological Engineering

-18 回 (Nov. 2004)

* 新着図書紹介 『シビルエンジニアリングの第一歩』

澤孝平〔ほか〕共著 コロナ社 2008年

土地整備やライフライン整備など、諸々の社会資本を企画・計画・設計・施工・維持管理している技術分野は、土木工学・シビルエンジニアリングと呼ばれています。

規模の大小はありますが、人間が地球上で生活を始めたときからシビルエンジニアリングは存在していました。獲物や水を求めて移動する手段として「道」が造られ、安全で通りやすい様々な工夫がなされたことも初期のシビルエンジニアリングであると言えます。やがてそれは、めざましい技術の発達により現代の「道路」へと発展してきました。

本書では、古代から現代までのシビルエンジニアリングの成果である代表的な構造物、またシビルエンジニアリングの特徴と使命などについて解説し、さらに主要な専門領域をわかりやすく説明しています。この分野を学び始めた方々に広く活用していただける内容となっています。

(請求記号：510@S3@1, 配架場所：本館 2F 一般図書)

* 著作権メモ 45 フェアユースについて

2008年6月18日に「知的財産推進計画(※)2008」が、政府の知的財産戦略本部より発表されました。その中には、大学の知的財産活動への支援や、研究開発の際の情報利用の円滑化の法的整備などの事項が見られます。そして特に注目されるのは、国際競争力の強化を目的として「フェアユース(公正利用)」規定導入の検討および著作権法改正の方針が盛り込まれていることです。

日本の著作権法は、原則として著作者の許諾なしに著作物の複製を禁じ、その上で、個別に例外規定を設ける形をとっています。大学図書館内での資料のコピーはこの例外規定にあたります。これに対しフェアユースとは、著作権者の許諾がなくとも、批評・研究などの公正な使用目的の場合は著作物の複写・配布を認めるというものです。

著作権法は、著作者の権利を保護することで健全な創造活動を促進する目的で作られています。しかし、近年の地球規模での情報通信技術の発展と変化に日本の著作権法が追いつけずにおり、デジタルネットワーク環境の利点を生かした知財戦略への取組みが遅れている状況も懸念されています。

例えばインターネット上の情報の複製・蓄積が可能になれば、日本発の次世代検索エンジンの開発が可能になるでしょう。しかしどこまでがフェアユースかという線引きは難しいと思われます。フェアユース先進国のアメリカでは、裁判になればこれまで蓄積された多くの判例が判断材料となりますが、日本で導入するとなれば、公共の利益と著作権者の保護の双方の観点からの丁寧な制度論議が必要です。

※「知的財産推進計画」

2003年3月に施行された知的財産基本法第24条に基づき、知的財産戦略本部が内閣に設置され、2003年7月「知的財産推進計画」が策定されました。知的財産の創造、保護及び活用に関する施策を集中的かつ計画的に推進することを目的とし、およそ1年毎に改訂作業が行われています。

<http://www.ipr.go.jp/sokuhou/2008keikaku.pdf>

◆発行：慶應義塾大学理工学メディアセンター

E-mail : riko-info@lib.keio.ac.jp Home Page : <http://scitech.lib.keio.ac.jp>

電子版のご利用はこちら→ <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/guide/publication/mcnews.html>